

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(768)8355
担当部課名	保健福祉部	障害福祉課		
事務事業名	重症心身障害児施設建設資金借入償還金補助金		事業コード	11310

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第3節	障害者の自立支援と社会参加	元
施策名	第1施策	自立した生活を実現するための環境づくり	年度

2 実施根拠及び関連法令等

市重症心身障害者等福祉施設整備に係る建設資金の借入償還金補助金助成要綱

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
社会福祉法人が重症心身障害児施設の建設に要する費用を「社会福祉・医療事業団」及び「県社会福祉協議会」から借入をした場合に、その償還金の一部を助成することにより施設整備を促進する。		社会福祉法人	
		対象数	1法人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
重症心身障害児施設の建設に要する費用を「社会福祉・医療事業団」から借り入れた社会福祉法人に対し償還金の一部を助成した。		なし	
補助金交付先 法人名 社会福祉法人慈恵療育会 施設名 相模原療育園 (若松1-21-9) 理事長 安原朋芳 補助金額 4,060千円		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度

4 評価指標

指標名	重症心身障害児施設設置達成率		
指標式	市内設置数 / 神奈川県福祉県域内設置目標数 × 100		
指標設定の意図	重症心身障害児施設については県の主導で福祉県域内に概ね1か所の整備が進められている。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	100	100	a 100	b 100	100
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	4,060	4,060	4,060	4,060
	人員・時間数	(1人・1時間)	(1人・1時間)	(1人・1時間)	(1人・1時間)
	人件費	5	5	5	5
	その他経費	0	0	0	0
	合計	4,065	4,065	4,065	4,065
特定財源	0	0	0	0	0

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	市内に重症心身障害児施設の整備がなされている。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	施設整備を促進する観点から必要と思われる。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	施設整備を促進する観点から妥当であると思われる。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	施設整備を促進する観点から妥当であると思われる。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	市民の要望もあり建設に至ったという経過もあり十分満足できるものである。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	施設を建設しなければ施設サービスを提供できないため、施設建設を促進する効果のある本事業は有効であると思われる。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 重心施設の整備については県の主導において整備を促進しているため市が独自に整備促進をしていくことは難しいが、現在、本事業の他には手法はない。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 償還期間(平成元年から20年間)中のコスト削減は不可能</p>

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	【横浜市】補助制度あり 【厚木市】補助制度なし 【鎌倉市】補助制度なし 県内には重心施設は4か所のみ(相模原療育園含む)
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	県内でも4ヶ所しかない重心施設は広域的な施設であり、市は団体からの要望を受け県等に働きかけなどを行い積極的に設立を後押ししたという経緯があり、今後も継続して推進していくものである。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--